

が、医師という仕事の素晴らしさ、尊さを感じて、自ら医師になりたいと、強く願える環境作りが大切です。」とお聞きしました。

田中氏 子どもが、自分はこんな医師になりたいという目的意識をしっかりと持てるように、常日頃から親の思いを伝えることが大切だと思います。

こんな医者になりたいという本人のイメージができるように、親が長期的に育てていってあげないと、医師になるまでにいくつも越さなければならぬハーダルの辛さに耐えることが難しいと思います。

それになんといつても、親自身が医師の仕事を好きでないと、同じ思いを子供には求めることはできないと思いません。

子供たちが幼いころから折に触れて、こんな医師になつて欲しいという私の思いを話してきました。しかし決して強制しようとは思いませんでした。

私は、故郷が大好きで、大好きな慢性期医療に毎日取り組んでいます。

父親から受け継いで今まで取り組んできた地元の地域医療に対する思いや、郷土愛、子供達には将来は故郷に帰ってきてほしいという思いも、幼いころから伝えてきました。そのことを妃那子は十分に理解してくれています。

大切なことは、こんな医師になりたいという目標であつて、そのことを親子で語り合う機会を、幼い頃から頻繁に作ることだと思います。医学部に入ることはそのための過程にすぎません。

妃那子さん 母を見ていると、毎日よ

くそんなに元気でいられるなと思います（笑）。

私もそんな医師になりたいと思つて樂しそうに仕事をしています。やりがいがあるからなのだろうなと思います。

忙しいはずなのにとてもパワフルに

いたいと思うつてあります。

田中氏 親が医師としての自分の仕事に誇りとやりがいを持つていないと、世俗的な理由で医学部受験を子どもに勧めても、今の厳しい医学部受験を乗り越えることはできないでしょう。

実習に来る医学生でも、医師としての目的や目標を明確に持つてゐる人は実習に臨む姿勢も勉強する姿勢も積極的で違います。

その意識がないと今の医学部の勉強にはついていけないと思います。

母のようないくつかの目標が、**私の大きな原動力です。**

妃那子さん 何から何まで両親には本当に感謝しています。

私は、母のようないくつかの目標が大きな原動力になりました。

それは医学部に入った今でも同じであります。その思いがないと大学の勉強も続けれないと感じています。

今は日々勉強している母の姿を見て、少しありますが話せることが嬉しく思っています。

田中氏 私にとつても嬉しいことです。

## 医師になりたいという明確な目標と強い意志、絶対に合格できるという自信が大切。

妃那子さん 受験勉強の期間は、辛いことや苦しいこと、疑問に思うこともあります。あるでしようが、自分が一生懸命頑張った苦労は絶対に報われると思います。

私がそうでした。

田村氏 お二人がお話をされたように、自分は絶対に医師になりたいという強い気持ち。これが大事だと思います。さらに田中先生がおっしゃられているように、具体的にどのようないくつかの目標も大切です。加えて予備校として受験生にお伝えしたいことは、自分は合格できるという強い意志と自信を持つてほしいということです。

絶対に合格できるという強い気持ちで受験勉強に臨めば必ず合格できます。

田中氏 一年間親身になって妃那子の面倒を見て頂き、田村先生には本当に感謝しています。今でも市ヶ谷駅を通るといろいろなことが思い出されます。私はとつては、メデュカバスと寮があつたこの市ヶ谷は特別な場所になっています。

田村氏 久しぶりに妃那子さんとお会いできとても嬉しく、あの頃を思い出して、つい感極まつてしましました。田中先生、妃那子さん、本日はありがとうございました。

両国予備校の伝統を受け継ぐ、全国で唯一の予備校



私立医学部受験予備校メデュカパス

お問い合わせ

**TEL:03-5229-7088**

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-23-8 第2三幸ビル  
FAX: 03-5229-7089 <http://www.meduca-pass.org/>

医療法人大誠会 内田病院

〒378-0005 群馬県沼田市久屋原町345-1

**TEL.0278-23-1231**

<http://taiseikai-group.com/>

診療科目／内科・老年内科・小児科・肛門外科・外科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・皮膚科・リハビリテーション科・麻酔科  
入院施設／全99床